APTIL APTIL VOL.14 VOL.14

- - ・スキンサージェリーセンター

近畿大学病院 地域連携広報誌

Future1

NEW

肥満治療について

2020年 4月

肥満

《•糖尿病外科診療』

の開始

現在、世界における肥満はBody Mass Index (BMI) \geq 30kg/m²とされています。しかし日本ではBMI \geq 25kg/m²であれば、肥満と定義されます(表 I)。日本における肥満者の割合は男性で3割、女性で2割程度おり(「国民健康・栄養調査結果の概要/平成29年)、さらに日本におけるBMI30 kg/m²以上の割合は全人口のうち3.7%、約400万人いるとされています。この割合はここ10年ほぼ同程度の水準で推移しています。

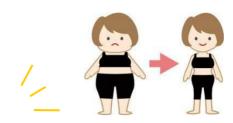
表 I あなたの肥満度は?

身長BMI	18.5	22 正常範囲	25 肥満1度	30 肥満2度	35 肥満3度
155	44.4	52.9	60.1	72.1	84.1
160	47.4	56.3	64.0	76.8	89.6
165	50.4	59.9	68.1	81.7	95.3
170	53.5	63.6	72.3	86.7	101.2
175	56.7	67.4	76.6	91.9	107.2
180	59.9	71.3	81.0	97.2	113.4
185	63.3	75.3	85.6	102.7	119.8

また、糖尿病人口(HbA1cが6.5%以上もしくは治療中の患者)は約1000万人とされ、この数値は平成9年以降増加していると報告されており(同上、調査結果の概要)、日本人は内臓脂肪蓄積型肥満が多く、欧米人よりも低い肥満度で併存疾患が出やすいという特徴を持ち合わせています。肥満(ここではあえて疾病といわせていただきますが)は、メタボリックシンドロームに代表されるように、内臓脂肪の蓄積により、脂質異常、高血圧、高血糖を引き起こす病態です。これを改善するには生活習慣を見直し改善することが望まれます。放置した場合には、虚血心疾患、脳卒中などの動脈硬化に起因する疾病や、睡眠時無呼吸症候群、腎臓病、肝障害、過体重による関節疾患、しいては悪性疾患の合併などを引き起こす可能性があります。一言で生活習慣を改善しましょうと言っても、よほどの強い精神力がないとできない、やっかいな疾病であると考えられます。

肥満・糖尿病患者に対する外科治療について

以前より欧米において病的肥満(さまざまな併存疾患を有する肥満)に対する外科的治療(Bariatric Surgery,減量手術)が行われており、その手術方法は多岐にわたります。



病的肥満に対する外科治療と従来の内科的治療(薬物、運動、ダイエットなど)を比較したメタアナリシスでは、外科治療群の超過体重減少率は内科的治療に比べて大幅に減少率が高く、また糖尿病の寛解率も外科的治療群で有意に高かったという報告があります。日本においては、2014年に腹腔鏡下袖状(スリーブ)胃切除術が保険適応として認められ、国内では2017年までで36施設が日本肥満症治療学会により認定施設として診療を開始しています。またその認定を受けるための準備を行っている施設も多くあり、今後も施行施設数は増えていくものと考えられます。症例数としては、日本内視鏡外科学会の報告によると、2017年までに1,191例が施行されており、この症例数も増加傾向にあります。腹腔鏡手術で行うことにより、これまでの日本における報告では、低い合併症で術後在院日数も短く、有意な超過体重減少率が得られ、高い糖尿病改善率、高血圧改善率、脂質異常改善率が得られております(表Ⅱ)。

表 II ダイエットと減量手術の違い

(この違いにより、病態やデータの様々な改善(率)が得られます)

	ダイエット	減量手術			
食欲					
空腹感					
満足感					
Ghrelin					
PYY					
エネルギー消費					
ストレス反応					
嗜好の変化					

モン

Ghrelin (グレリン) : 摂食を刺激する胃から分泌されるホルモン

PYY (peptide YY) : 食後に消化管から放出されるホルモンで、これにより摂食を抑制する

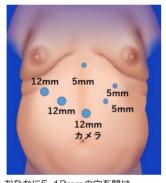
肥満症に対する手術適応

肥満症に対する手術適応は、日本肥満症治療学会で明確に決められており、

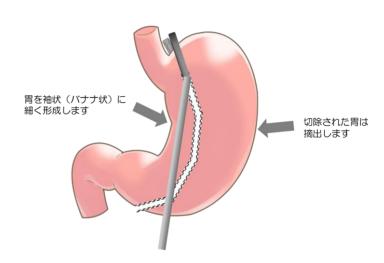
- 18歳から65歳
- 6ヶ月間の内科的治療を行ったにも関わらず、有意な改善が認められないもので次のいずれかを満たすもの
 - 1) 減量が主目的の手術適応はBMI 35 kg/m²以上
 - 2) 合併疾患の改善が主目的の手術適応はBMI 32 kg/m²以上 (ただし臨床研究として実施する)

とされています。

腹腔鏡下袖状胃切除術



おなかに5-12mmの穴を開け、 ここからカメラと内視鏡外科手術器具 を挿入して手術を行います



当院では外科、代謝・内分泌内科を含めた各内科、麻酔科、心療内科(精神神経科)、 看護部、栄養課、ソーシャルワーカー、事務とチーム編成を行い、診療開始の準備が 整っております。チームで肥満患者さんひとりひとりについての検討を行い、その患 者さんが肥満手術を受けるに耐えうるか、過体重や各併存疾患の高い改善率が得られ るかの討議を行い、各種スクリーニングを行い、併存疾患のコントロールを行った上 で手術を行ってまいります。

さいごに

近畿大学病院は南大阪では唯一の大学病院として、地域医療に貢献しており、その疾病はさまざまです。今回、肥満・糖尿病外科手術を開始することにより、文字通り「オール近大病院」でひとりひとりの患者さんの診療にあたってまいりますので、貴施設で適応の患者さんがおられましたら、ぜひとも肥満・糖尿病外科外来にご紹介ください。

NEW

Skin Surgery Center

スキンサージェリーセンター

スキンサージェリーとは皮膚外科手術を意味します。皮膚悪性腫瘍 や皮膚良性腫瘍などに対する皮膚外科手術が必要な患者さんには、 当センターにおいて、さらに良質な医療を受けていただけるように なりました。

近畿大学病院の皮膚悪性腫瘍手術件数

全国5位の111件

皮膚良性腫瘍手術件数は全国1位の233件

2017年度厚生労働省医学部本院DPCデータより



良性腫瘍には表皮内にとどまるボーエン病などの上皮内がん症例を 含んでいます。最善の皮膚腫瘍手術をめざし、皮膚科と形成外科の 医師をはじめ院内多職種のスタッフが連携し、患者さんひとりひと りを診療していく日本で初めてのセンターを設立しました。患者さんはクリニカルパスにもとづいて、皮膚生検による皮膚病理組織学 的診断と整容的な形成外科的手術を受けていただけます。

皮膚の腫瘍とは

皮膚悪性腫瘍や皮膚良性腫瘍には多種多様な疾患があります。悪性黒色腫は足底に生じやすく、色素性母斑との鑑別が必要です。顔面に生じやすい悪性黒子は悪性黒子型黒色腫に進展します。高齢化に伴い顔面など露出部では日光角化症から生じた有棘細胞がんが増加しています。早期発見、早期治療が求められます。当センターでは皮膚科と形成外科の医師が共同して、視診、ダーモスコピー(拡大して皮膚病変を観察できる特殊なルーペ)、表在エコー、CT、MRI、PET-CT、皮膚生検などを用いて診断しています。特に皮膚病理組織学的な診断を重視しています。



カンファレンスを行った後に、皮膚科学分野と形成外科分野の医師が共同して患者さんに診断と治療について説明をしています。患者さんから同意を得られましたら、最新のガイドラインに準拠し、形成外科分野の医師が中心となり、整容的な観点にも留意して手術を行っています。

さいごに



スキンサージェリーセンター長 Akira Kawada

みなさまの施設と連携し、患者さんにご納得いただいたうえで、最新で最良の皮膚外科手術をお届けできるよう、皆で一致団結して誠心誠意努めてまいりたいと思います。皮膚悪性腫瘍や皮膚良性腫瘍など外科治療が必要な患者さんがいらっしゃいましたら、スキンサージェリーセンターもしくは皮膚科、形成外科に御紹介いただけましたら幸いです。これからも地域医療の拠点病院として努めていく所存です。



地域の医療機関との機能分担を図り、信頼関係のある質の高い病診・病病連携を推進することを 目的とした連携医登録の主旨にご賛同いただける場合は、連携医登録させていただきます。

ICT を利用した地域医療連携ネットワークシステムについて

概要

地域の医療機関をつなぐ連携ネットワークを 構築することにより、診療情報(カルテ情報、 画像、レポート等)の共有が可能になります。 情報提供施設(近畿大学病院)は、「SS-MIX2 標準ストレージ」にデータを出力し、 地域連携サーバを経由して連携先の医療機関 に診療情報を公開(24時間情報閲覧可)

セキュリティーについて

情報参照施設や情報提供施設とデータセンター間は IPSec-VPN を利用して高度なセキュリティーが確保された通信網を使用。

情報参照施設側に必要なもの

インターネットに接続できるパソコンが1台あれば、 地域医療システムをご利用いただけます。 【パソコンの環境条件】については、お問い合わせ



情報参照していただけるもの

病名 処方歴 検歴 各種オーダ情報 医師の記載 画像情報 各種レポート

ください。

その他

- ・当院へ通院歴のある患者から同意をとっていただき、同意書を近畿大学病院地域連携課まで FAXしていただくと、すぐにその患者の情報を公開します。
- ・施設基準に適合しているとして近畿厚生局へ届出されますと、

「電子的診療情報評価料」として30点算定していただけます。 (診療情報提供料(I)を算定する他の保険医療機関からの1回の診療情報提供に対し1回のみ)

・2018年8月よりこのシステムを利用し、常時診察予約を取得いただける機能を追加いたしました。

ご希望される医療機関は、地域連携課までお申し出ください。

編集後記

2020年度4月より、CARELINK表紙デザインを担当しております近畿大学文芸学部芸術学科造形芸術専攻杉本有理です。1年間ではございますが、デザインを通して、医学部・病院の方々ともつながり、地域の医療機関のみなさまに喜んでいただけるデザインをご提供できればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



Edited by Eri Sekimoto



紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願いいたします。

1. 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、 地域連携課までFAXをお願いいたします。



2. 患者さまのご希望の日時で予約をとり、 「診察予約日時の通知」をFAXにて 返信させていただきます。 (平日20時まで対応いたします)



3. 患者さまに予約日時等をご説明いただき、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



地域連携課

直通TEL 072-366-0241 (紹介予約に関するお問い合わせ)

FAX 072-365-7161



緊急患者紹介方法について

地域連携課

直ちに専門医療が必要な症例、病院事務から専門医に電話回送

072-366-0257

救命救急センター (24時間体制)

重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、 その他の高度な救急医療

072-366-0250

脳卒中コール

脳卒中(発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、 急性頭痛を呈する軽症から重症の患者)、 くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い

072-366-0920

ハートコール

狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、 大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患 0120-145-810

周産期コール

産科救急(母体救急、胎児救急)、婦人科救急

072-366-0133



緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さまで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請(相談)に応じ、 医師がドクターカーに同乗し、患者さまをお迎えにあがります。

ハートコール心臓血管センター

0120-145-810

心臟血管外科

072-366-0221 (内線3138)



KINDAI CARELINK vol.14 2020年4月

問い合わせ先:地域連携課

072-366-0257 (直通)